

第1回分科会 振り返りレポート

発行：八幡浜市地域公共交通会議事務局（政策推進課）R5.8.30

8月3日（木）14～18時に、第1回分科会を開催 14名の方にご参加いただきました！！



まずは、バイタルリードの大野さんより「このままでいいの？私たちのまちの玄関口」というテーマで説明していただき、今回の分科会で目指すゴールを確認しました。

公共交通は私たちの
まちの**広告**担当!!



★ 説明のポイント ★

- ・ 交通会議は、今後の八幡浜市の公共交通をみんなで話し合って決める場
→事業者や行政に加えて、住む人・使う人の視点が不可欠です。
- ・ 令和4年度に交通会議で「交通計画」を策定しました。
→便利で使い続けられる公共交通を目指して、乗り場や運行経路、案内の見直しといった具体的な事業を設定しています。
「分科会」では、計画の事業を実現するための協議を進めます。
- ・ 第1回分科会では、以下の2つをゴールに設定しました。
 - ①市内の公共交通の問題を知る・理解する
 - ②住む人・生活する人だからこそ言えることを見つけよう

★ ひとやすみコーナー① ★

愛知県東浦町が発行している公共交通パンフレットには、路線図等の情報はもちろん、「楽しいおでかけ」をテーマにモデルプランやインタビュー記事が掲載されています。バスやタクシーの乗り方も分かりやすく特集されていて、初めて利用する方の不安に寄り添った内容になっています。八幡浜市でもこのようなおでかけが楽しくなるパンフレットを発行したいですね！！ホームページでぜひ一度見てみてください。

東浦町公式ホームページ「楽しい公共交通のはじめかた」
<https://www.town.aichi-higashiura.lg.jp/soshiki/machizukuri/kokyokotsu/gyomu/urara/12881.html>



①市内の公共交通の問題を知る・理解する

問題を知る・理解するために、「現場に行く」「利用してみる」

当日の流れ

フェリーターミナル

- ・背景や目的の確認
- ・周辺視察

バス

八幡浜駅前

- ・なりきり設定
- ・周辺視察

バス

フェリーターミナル

- ・気付きの整理
- ・視察、利用者の動向確認

徒歩

みなと交流館

- ・バス停視察
- ・まとめ

まずは、フェリーターミナルからバスで八幡浜駅へ



★ フェリーターミナルでの気付き ★

- ・タクシー乗り場は分かりやすくてよかった。
- ・緑のラインが「歩道」だと気づかなかった。
- ・バス停はどこ？「バス停」の表記も無く分かりにくい。
- ・バス停には2社の時刻表が同じ掲示板にあり、比較しやすい。
- ・時刻表はもう少し字が大きい方が見やすいかも。

★ バスに乗る時の気付き ★

- ・このバスが八幡浜駅に行くか、教えてもらわなければ不安になるかも…。
- ・地名を知らない観光客は特に不安では？
- ・不慣れで整理券を取り忘れそうになった。



★ バスに乗っている時の気付き ★

- ・車内は冷房が効いていて快適！
→暑い日や寒い日、雨の日に港と駅を歩いて往来するのは若い人でも大変だから、みんなもっと利用したらいいのに。
- ・キャッシュレス決済は対応しているの？
→お支払いは現金のみ。

八幡浜駅に到着！「なりきり設定」で、利用者目線の気づきを探る

参加者は3班に分かれ、以下の①～③のような人物像になりきって、多様な視点で八幡浜駅周辺の現状を確認しました。

- ①一人暮らしの高齢者女性→免許返納を見据えて、駅からみなとへバスで行く練習をしたい。
- ②地元の高校生→友達とフジグランへ行く。暑いので、バスを初めて利用することになった。
- ③都会から来た高齢者の夫婦→観光で九州へ行くためフェリーに乗りたい。港への移動手段は？



★ 八幡浜駅での気づき ★

- ・駅を出た正面に案内がたくさん表示されており、親切⇨情報量が多くて分かりにくい側面も。
- ・案内板の管理者がそれぞれ異なり、内容の重複（市内の地図等）や不足（バスの路線図等）、更新されていない情報があり、改善の余地あり！！
- ・タクシー乗り場は目の前にあって分かりやすい。料金の目安や、港までの近距離でも利用して良いか表示があればさらに便利。
- ・バスの乗り場が駅を出てすぐにわかるようなマークがあれば…。
- ・時刻表付近に路線図が無いので方面が分からず、運賃やキャッシュレス決済非対応の案内も無い。学校休校日は運休の便があるが、学校の休校日っていつだろう??
- ・事業者や路線でバス停が異なっており、右往左往した…初めて利用する人には不安がいっぱい。
- ・時刻表に運休や特別ダイヤをお知らせする余白を設けると分かりやすく、事業者も便利。

駅からフェリーターミナルに帰るには…
15:49 八幡浜駅発の便が時刻表に無い!?



15:49 八幡浜駅発の大洲・長浜線は
駅の隣の営業所前に停まるため、
駅前の乗り場ではわかりませんでした。
みなさん小走りで営業所前へ！！



フェリーターミナルに到着した利用者の動向を観察する

別府からフェリーで八幡浜港に到着した利用者の方が、どのように移動するか観察しました。



★ フェリー利用者の気付き ★

- ・ 帰省や地元の方は車利用やお迎えがあるのか、駐車場やみなとへ迷うことなく歩いて行った。
- ・ 観光客は、大きな荷物を持ってフェリーターミナルの前でうろうろしていた。
→八幡浜・九州のバス時刻表をまとめたパネルがあって良かった！でも、進行方向と平行であまり気付かれていなかった…
- ・ 車の量が多く歩行者が危ない。



みなと前のバス停に移動してみると…

★ みなと前バス停の気付き ★

- ・ バス停にはフェリーで八幡浜へ来た方たちの姿が…
→お話を伺ってみると、「八幡浜駅に行きたいが、港前のバス停は人がおらず、不安になってみんなが移動している方向に来てみた」とのこと。せっかく港前のバス停があるのに、わざわざみなと前のバス停まで来られる方も少なくないようです。
- ・ Google Mapでバスの情報を調べると、新しい港の情報が反映されておらず、みなと前のバス停が最寄りで表示されている。
- ・ バス停には立派な建屋が付いているけど、進行方向から見てバス停の表記が無いので分からなかった。



★ ひとやすみコーナー② ★

みなと交流館には、よく観光客の方が移動手段を聞きに来られるそうです。八幡浜駅への行き方が特に多く、1日に2~3件も!! 事務室の前には分かりやすい手作りの時刻表が張られています。みなと交流館に立ち寄った際には、チェックしてみてください。おすすめの待ち時間の過ごし方もお問い合わせが多いそうなので、モデルプランづくりも楽しそうですね!!

②住む人・生活する人だからこそ言えることを見つけよう

「気付き」から「提案」へ 自分事として考える



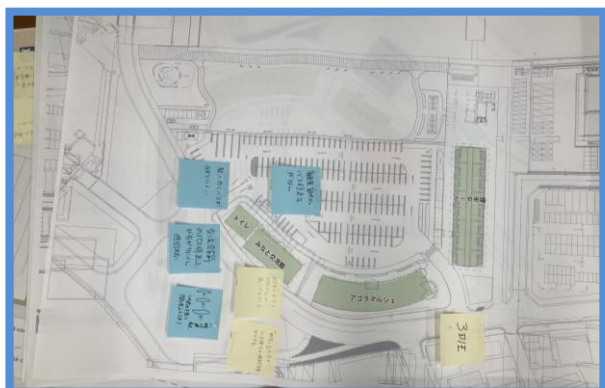
視察を終えて、まとめの時間には、参加者の皆さんが気付いたことをそれぞれふせんに張り出す時間を設けました。

たくさんの「気付き」はもちろん、気付いた課題を改善するための「提案」も自然と出てきました。

すぐ実行できる提案から、お金や時間はかかるけど実現したらとても良い提案、その発想はなかった!!という面白い提案まで、実に様々な内容のふせんが図面に張り出されました。

★ 八幡浜駅周辺・時刻表への提案 ★

- ・ 分かりやすい案内
 - 多すぎる案内看板の見直しと集約
 - 路線図の掲示と乗り場や行先のナンバリング
 - アンケートで利用者の多い施設は乗り場に案内表示
 - 時刻表はできるだけ大きく、行政でとりまとめて集約
 - バス停の上屋に「八幡浜港方面行」の表示を
 - 常に最新の案内が掲示される仕組みづくりを
 - すべての移動手段を比較・選択できるように、目安の時間や運賃一覧の掲示物があれば便利
 - 時刻表に乗り方、学校運休日、ICカード情報も記載
- ・ バス乗り場の見直し
 - 乗り場まで屋根が欲しい
 - バス降車専用エリアを入口前に設置
- ・ JRやバスの待ち時間の有効活用
 - まち歩きに誘導するような観光案内
 - 快適な待合スペースの整備
- ・ JRとバスのセット運賃や、バスの共通チケットの導入
- ・ お酒の提供など、免許を持っている大人も楽しめる企画



★ みなと交流館周辺への提案 ★

- ・ 観光案内の看板にバス停を表記する
- ・ 進行方向から見て分かるように、ピクトグラムやバス停の表記を目立たせる
- ・ 八幡浜駅から来たバスと向かうバスの違いが分かりにくいので、アナウンスや表示の工夫を
- ・ みなとは待ち時間の有効活用にぴったり!
 - バス停内にみなとの特集など誘導の案内を掲示



★ フェリーターミナル周辺への提案 ★

- ・歩道の緑線になじみがないため、ピクトグラムを追加すると分かりやすい
- ・施設案内の図面に各種乗り場の表示が無いので、追加してはどうか
- ・ターミナル内にせっかくある八幡浜と大分の時刻表を、進行方向から目立つ位置に設置
- ・八幡浜駅までのタクシーやバスの運賃や所要時間の目安を表示する
- ・バス停までの通路に屋根があったら良い
→歩道の横断が危険なので、そもそもバス停の位置を変更することはできないのか？
- ・バスの側方LEDの変更は費用もかかり難いため、「このバスは八幡浜駅に行きます」というアナウンスをしてはどうか（視覚+聴覚で誘導）
- ・フェリー会社と連携して、船内に公共交通の案内+下船付近でのアナウンス実施や、セット券を導入
- ・ターミナルの待合ロビーにサイネージ（バスロケ）があれば、バス乗車直前まで室内で待てる
- ・GTFS データを最新の内容に更新する仕組みづくり
- ・八幡浜駅行きに特化した時刻表を作成する
- ・昼間のバスダイヤを 30 分毎など一定の間隔にすれば利用者は分かりやすい
- ・人が居なくて不安という方のために、みなと交流館へ誘導する案内をバス停に張る
- ・通過点ではなく、市内でお金を使ってもらおう仕組みづくり（セット券、民間事業者との企画）

「提案」の実現に向けて

次回の分科会は、10月上旬開催予定です

★第1回分科会の気づきを踏まえて作成した案内看板について等の内容を予定しています。

ご参加いただいた皆様
ご協力いただいた事業者の皆様
ありがとうございました！！

今回ご参加いただけなかった
方も、ぜひ一度公共交通を
利用してみてください！！

あとがき

今回の分科会は、前回の交通会議での「現地視察を
してみてもは？」というご意見と、たくさんの方からの
ぜひ参加したいというお声のおかげで実現しました。

現在の公共交通は、これまでの関係者の方々の努力
や工夫の積み重ねで成り立っています。分科会でたく
さんの「気づき」が得られたということは、それだけ
八幡浜市の公共交通がより便利なものになっていく
可能性があるということだと思います。「まちのにぎ
わいと輝きを生み出す、おでかけ環境の「再生」を
目指して、引き続きご協力をお願いします。 事務局